

<活動報告書>

フリガナ	ヤマナシケンリツコウフコウギョウコウトウガッコウ	
①団体名・学校名	山梨県立甲府工業高等学校	
②担当者	フリガナ	
	氏名	
	所属 役職	土木科 ・ 教諭
	TEL	055-252-4896
	E-mail	
③申請テーマ	GNSS測量を利用した測量実習への挑戦	
④活動期間	R3年 6月 ~ R4年 2月	
⑤活動内容を記載	<p>GNSS受信機と自動追尾機能付きトータルステーションを用いて、GNSS測量に取り組んだ。本校では、土木科2年生・3年生に対して、GNSS測量の導入と自動追尾機能付きトータルステーションによる測量を実施した。</p> <p>当初、6月末までにデータ解析ソフトを導入し、夏休み中に教員が操作理解のための研修を行い、9月以降本格実施する計画であった。しかし、夏休みからの新型コロナウイルス感染症の拡大により教育活動が制限されたため、9月中旬まで通常の授業が展開できなかった。したがって、計画よりも実施が遅くなってしまった。</p> <p>具体的には、10月に測量の授業で「GNSSによる測量」について学習を行った。同じく10月には、教員がシステムを理解するために、GNSS受信機および自動追尾機能付きトータルステーションの操作方法と、データ解析ソフトの操作方法の研修を行なった。その後、11月には、3年生への使用方法説明と実習を行ない、11月に実施された中学生へのオープンスクールでもこれらの機器を活用した。1月には、2年生への使用方法の説明と実習を行なった。以上が、本年度の取り組みである。</p> <p>計画では、実習で発展的に利用する予定であったが、実際には、それぞれの機器の導入がメインとなってしまった。しかし、新たな機器に触れることができたため、生徒への学習に対する効果は大きかった。また、教員が新しい測量機器の使用方法や実習への活用方法をイメージできたので良かった。来年度は、このシステムを活用して、「GNSS測量を用いて既設基準点の情報を調べる実習」や「路線測量の現場(公園)でGNSS測量を行ない、新たに基準点を設ける実習」など、発展させた実習を行なっていきたい。</p>	
⑥活動費用合計	235,200 円	
⑦別紙説明資料の有無	ある ・ なし	

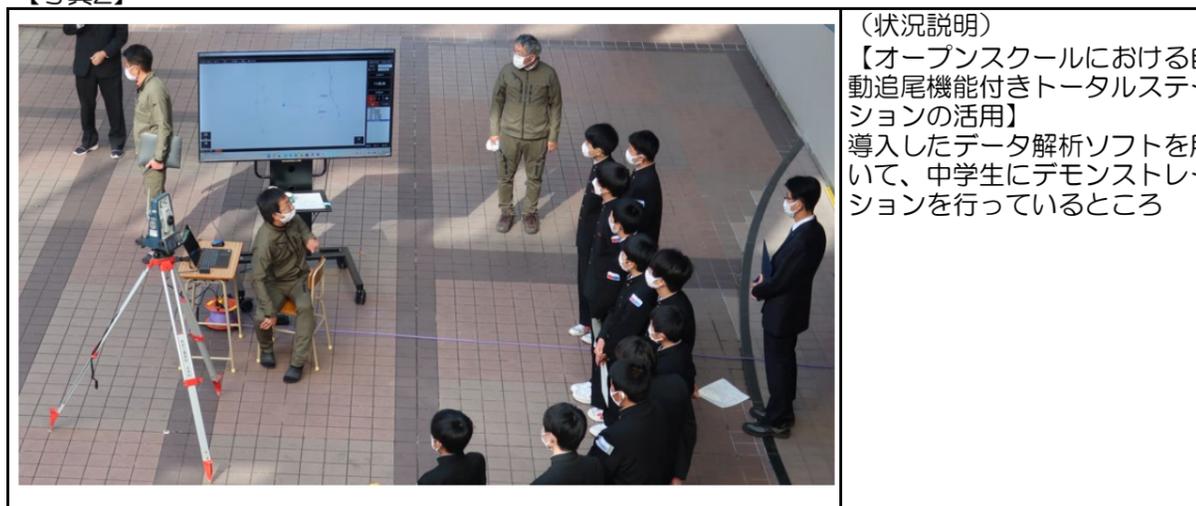
<活動状況写真>

【写真1】



(状況説明)
【教員への操作研修】
取り扱い業者を招いて、GNSS受信機の操作方法を覚えているところ

【写真2】



(状況説明)
【オープンスクールにおける自動追尾機能付きトータルステーションの活用】
導入したデータ解析ソフトを用いて、中学生にデモンストレーションを行っているところ

【写真3】



(状況説明)
【GNSS測量の実施】
実際に、本校生徒にGNSS測量を体験させているところ